

山形県内の鉄道年表（フラー長井線）

令和7年8月現在

年	月日	事項
明治44 (1911)	12.28	第22回鉄道会議で軽便鉄道予算として承認される。 〔「軽便鉄道法」（明治43年4月21日、法律第57号）に基づいて建設〕
明治45 (1912)	3.15	長井線鉄道開通請願運動開始
大正1 (1912)	10.	荒砥町の橋本周三他703名、長井から荒砥までの延長を鉄道院に請願
大正2 (1913)	10.26	長井軽便線 <u>赤湯～梨郷間開通</u> （大正1.9着工、 <u>宮内町、梨郷の各駅開設</u> ）
大正3 (1914)	11.15	〃 <u>梨郷～長井間開通</u> （大正1.12着工、 <u>西大塚、今泉、時庭、長井の各駅開設</u> ）
大正11 (1922)		〔「新鉄道敷設法」（大正11年4月11日、法律第37号）の施行に伴い「軽便鉄道法」廃止、軽便鉄道の呼称も大正11.9.2で廃止〕
	12.11	荒砥線 <u>長井～鮎貝間開通</u> （大正9.12着工、 <u>羽前成田、蚕桑、鮎貝の各駅開設</u> ）
大正12 (1923)	4.22	荒砥線 <u>鮎貝～荒砥間開通</u> （大正9.12着工、 <u>荒砥駅開設、長井線として開通</u> ）
昭和6 (1931)	8.10	白川信号場開設
昭和11 (1936)	8.1	<u>宮内駅改築</u>
昭和29 (1954)	11.15	旅客列車ディーゼル化
昭和34 (1959)	6.1	<u>西宮内駅開設</u> （停留所）
昭和35 (1960)	5.20	<u>南長井駅開設</u> （停留所）
昭和36 (1961)	6.10	梨郷、西大塚、時庭、羽前成田、蚕桑、鮎貝の各駅が旅客駅化（貨物駅取扱廃止）
昭和39 (1964)	4.1	羽前成田、蚕桑の各駅が業務委託駅化
昭和40 (1965)	4.1	梨郷、西大塚、時庭、鮎貝の各駅が業務委託駅化
昭和42 (1967)	8.28	集中豪雨のため不通（昭和42.9.13開通）
昭和45 (1970)	6.5	廃止問題検討開始
昭和46 (1971)	10.1	梨郷、時庭の各駅が駅停留所化、西大塚駅が簡易委託駅化
昭和54 (1979)	11.1	宮内、今泉の各駅が旅客駅化（貨物取扱廃止）

山形県内の鉄道年表（フラー長井線）

令和7年8月現在

年	月日	事項
昭和55 (1980)	9.10 9.20	赤湯駅が旅客駅化（貨物取扱廃止） 荒砥駅が旅客駅化（貨物取扱廃止）
昭和57 (1982)	3.20 11.15	白川信号場廃止 長井駅が旅客駅化（貨物取扱廃止）
昭和59 (1984)	2.1 3.19	荷物営業取扱廃止線区となる。 蚕桑、鮎貝、羽前成田の各駅が簡易委託駅化
昭和60 (1985)	10.	国鉄秋田鉄道管理局による国鉄特定地方交通線選定承認申請のための調査
昭和61 (1986)	10.28	運輸大臣が第三次特地方交通線に選定承認
昭和62 (1987)	4.30 6.2	第三セクターで鉄道として存続させることで合意 長井線対策協議会設立
昭和63 (1988)	4.26 5.28 10.25	<u>第三セクター「山形鉄道株式会社」設立</u> <u>「山形鉄道株式会社」第一種鉄道事業免許取得</u> <u>山形鉄道株式会社「フラー長井線」として転換開業</u> （列車本数1日13往復） <u>南陽市役所駅開設</u>
平成元 (1989)	12.26	<u>白兔駅開設</u>
平成3 (1991)	10.1	鮎貝駅の簡易委託廃止
平成5 (1993)	3.18	1往復を快速運転化
平成6 (1994)	3.末 4.1	利用回数券が初めて販売され、利用拡大効果を図る。 蚕桑駅の簡易委託廃止
平成7 (1995)	11.22 12.1	赤湯～宮内間自動信号化 快速運転廃止
平成8 (1996)	4.1 10.10	荒砥駅無人化 駅業務山形鉄道(株)が受託 長井～荒砥間自動信号化
平成9 (1997)	3.22 4.1 10.1 10.23	米坂線との直通乗り入れ列車が運行廃止となる。（長井～今泉間のフラー長井線と今泉～米沢間のJR米坂線は乗り換えを要することとなる。） 羽前成田駅の簡易委託廃止 1往復増発（データイム）（列車本数1日14往復） 長井～宮内間自動信号化、全線CTC（列車集中制御装置）化
平成10 (1998)	4.1 5.1 10.25	宮内駅無人化 長井駅無人化、長井市観光協会に駅業務委託 フラー長井線開業10周年記念式典

山形県内の鉄道年表（フラー長井線）

令和7年8月現在

年	月日	事項
平成11 (1999)	4.1	西大塚駅の簡易委託廃止
	6.18	臨時列車花金号（金曜日夜間）1往復運行（～平成11.10.29）
	12.1	消費税転嫁以外では初めての料金改定（平均10%）実施
平成12 (2000)	4.23	長井線開業77周年記念事業・サイクルトレイン運転
平成14 (2002)	6.9	<u>あやめ公園駅開業</u>
平成15 (2003)	3.24	旅行センター長井駅窓口統合開業
	8.5	「特定非営利活動法人フラー長井線をつなぐ会」設立
	10.25	フラー長井線開業15周年感謝祭
平成16 (2004)	10.3	スwingガールズ列車（2往復）運行（10/30～12/26土日祝）
平成17 (2005)	7.9	ギャラリートレイン運行（7/9～18）
	8.28	長井駅に巨大壁画設置（長井青年会議所）
平成18 (2006)	1.30	長井駅にギャラリー『停車場』を有志により開設
	10.16	日本鉄道賞特別賞受賞
平成19 (2007)	10.13	<u>四季の郷駅開設</u>
平成20 (2008)	10.15	最上川橋梁（荒砥鉄道橋）土木学会「選奨土木遺産」認定
	10.19	フラー長井線開業20周年記念事業
平成22 (2010)	8.1	<u>うさぎ駅長「もっちい」デビュー</u>
	8.13	車内アテンダント業務開始
平成23 (2011)	4.15	本社にアンテナショップ開設
平成25 (2013)	10.19	長井線誕生100周年記念式典（赤湯～梨郷間）及び記念列車の運行
平成26 (2014)	6.25	<u>鉄道むすめ「鮎貝りんご」デビュー</u>
	7.9	大雨により長井～赤湯間不通（平成26.7.20開通）
平成27 (2015)	7.1	「山形鉄道公共交通活性化協議会」設立
	8.4	西大塚駅、羽前成田駅が有形文化財登録
平成28 (2016)	2.22	「フラー長井線沿線地域公共交通網形成計画」策定
	7.1	ラッピング車両「紅花」（白鷹町）運行開始
	7.21	ラッピング車両「ダリア」（川西町）運行開始
	9.15	ラッピング車両「さくら」（南陽市）運行開始
	10.29	ラッピング車両「あやめ」（長井市）運行開始
	11.14	上下分離方式の導入等により路線の維持を図る「鉄道事業再構築実施計画」が国土交通大臣から認定

山形県内の鉄道年表（フラー長井線）

令和7年8月現在

年	月日	事項
平成29 (2017)	1.14	シンボル車両（食堂車）運行開始
	2.11	ラッピング車両「鉄道むすめ」運行開始
	3.4	車両の多言語案内放送を開始
平成30 (2018)	1.25	大雪により全線不通（平成30.2.5運転再開）バス代行輸送の実施
	10.21	フラー長井線開業30周年事業
令和元 (2019)	7.1	長井市新庁舎と合築した新たな長井駅舎の建設事業に着手（既存駅舎は解体）
令和3 (2021)	5.6	長井市新庁舎と合築した新たな長井駅供用開始
令和4 (2022)	12.11	長井線鮎貝駅延伸100周年事業
令和5 (2023)	4.22	長井線全線開通100周年
	6.20	うさぎ駅長「もっちい」死去
	12.2	ラッピング車両「ラーメン大好き小泉さん」（南陽市）運行開始
令和7 (2025)	4.1	乗務員不足により運行ダイヤを減便（上下24本→上下18本）